

令和元年産 農産物生産費（個別経営）

調査票（様式）

※調査票様式は調査対象品目ごとに存在するが、重複する様式も多く大部となるため、米の調査票（様式）のみを示す。

秘

農林水産省

統計法に基づく基幹統計

農業經營統計



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

農業経営統計調査
○年産 米生産費統計調査票
(個別経営体用)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果は、外部への提供や課税のための資料に利用することなく、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

1. ○年産の米生産費について記入してください。
2. 調査項目欄には、右づめで記入してください。
3. 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
4. オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査」の「オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

★○印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本

ご不明な点などございましたら、次のお問い合わせ先までご照会ください。

【問合せ先】

【問合せ先】

[illegible]

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「食用米（※1）及び飼料用米の生産コスト」を把握する調査です。

調査票の「1 経営の概況」～「12 作業別労働時間」には○年産の食用米、「13 飼料用米の作付状況、費用及び労働時間」には飼料用米の生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

※1 食用米とは
食用に供する水稻のことをいい、種子も含めた主食用米（政府備蓄米、新規需要米のうち酒造用米、輸出用米を含む。）、加工用米、米粉用米が該当します。（食用以外の飼料用米、WCS用稲、バイオエタノール用等は含みません。）

※2 この調査での食用米の生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（食用米負担割合について）】

食用米を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から食用米負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
食用米と小麦を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した窒素質肥料「1,000kg」を、食用米「8ha」、小麦「2ha」の作付地に施肥した場合

例1 食用米に施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	食用米負担割合 (%)
窒 素 質 肥 料	8000	80000	100

食用米負担割合には100%と記入

例2 食用米、小麦に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
食用米と小麦の作付面積割合「8：2」を目安に食用米負担割合を「80%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	食用米負担割合 (%)
窒 素 質 肥 料	10000	100000	80

食用米負担割合には80%と記入

【食用米負担割合の設定方法】

食用米を含めた複数の作物を作付けしている場合の食用米負担割合を設定する方法について説明します。

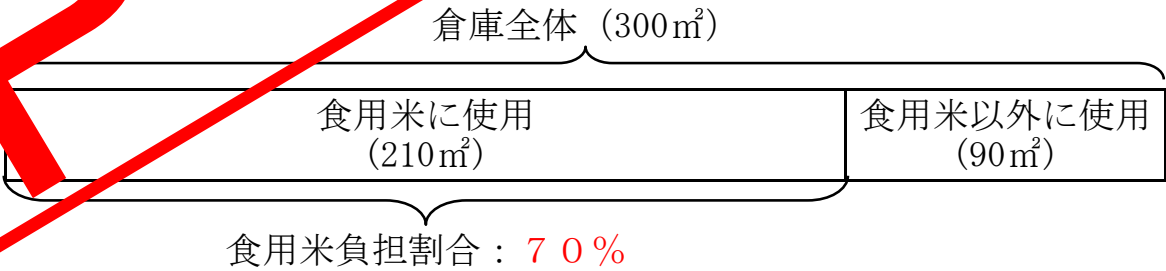
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、食用米生産のために使用した面積の割合を「食用米負担割合」とします。

$$\text{食用米負担割合} = \frac{\text{食用米に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例：倉庫全体の面積が300㎡で、うち食用米生産のために210㎡、食用米以外の作物に90㎡を使用した場合の「食用米負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合イメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、食用米生産のために使用した時間の割合を「食用米負担割合」とします。

$$\text{食用米負担割合} = \frac{\text{食用米に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例：トラクター全体の使用時間が200時間で、うち食用米生産のために80時間、食用米以外の作物に120時間使用した場合の「食用米負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

ページ

【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、食用米生産における 作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	5
食用米、稲わら及びくず米の販売状況等について記入してください。	
【3】 食用米の生産のために使用した資材等	6
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、 ライスセンター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担に ついて記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	9
土地改良区費、水利組合費等の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	9
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	12
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況 について記入してください。	
【10】 農具の購入費等	13
生産のために使用したくわ類、かま類、コピー用紙等の購入費等について記入して ください。	
【11】 土地の面積及び地代	14
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	15
家族、雇用別の作業労働時間、田植・収穫の開始日と終了日、雇用者に支払った 賃金について記入してください。	
【13】 飼料用米の作付状況、費用及び労働時間	16
飼料用米の作付面積、生産量、食用米生産に対して飼料用米生産にかかる費用及び 労働時間等について記入します。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地（a）		借入地（a）	
田	ha	a	ha	a
普 通 畑				
樹 園 地				
牧 草 地				

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）		女（人）	
世 帯	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をと もにしている者（住み込みの年雇等を含む。）				
	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる 集団（16歳未満を除く。）				
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上の方				
150 日 以 上	年間の農業労働日数が150日以上の方				
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者				

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安にしてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

☐	い	☐	な
る		い	ない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年における食用米の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1 年 前	2 年 前	3 年 前	4 年 前	5 年 前
10 a 当 たり 収 量（kg）					

本調査の対象作物は、食用米
（食用に供する水稻のことをい
い、種子も含めた主食用米（政
府備蓄米、新規需要米のうち酒
造用米、輸出用米を含む。）、
加工用米、米粉用米）です。
食用以外の飼料用米、WGS用稲、
バイオエタノール用等は含めな
いでください。

【1】経営の概況（続き）

5 移植・直まき面積

食用米を作付けたほ場について、移植と直まき別の作付面積を記入してください。

区 分	面 積（a）
移 植	ha a .
直 ま き	.

注：面積の合計が当年産の食用米作付面積です。

6 水稻作付ほ場規模別枚数及び面積

食用米を作付けたほ場の規模別枚数及び合計面積を記入してください。

区 分	ほ場枚数 （枚）	面 積（a）
未 整 理 又 は 10a 未 満		ha a .
10a ～ 20a 区 画		.
20a ～ 30a 区 画		.
30a ～ 50a 区 画		.
50a ～ 1 ha 区 画		.
1 ha 以上 区 画		.

注：面積の合計が当年産の食用米作付面積です。

7 田の状況

食用米を作付けた田の状況について記入してください。

区 分	団地数等
田 の 団 地 数	団地
区 画 面 積 整 割 理 合 済 率	50 % 未 満 50 % ～ 80 % 80 % 以 上

団地とは、田を含む地帯の耕地の一区をいいます。ただし、地帯中の一部の耕地が他人の経営する耕地等によって分断されていても、作業単位として分離されていない場合は、同一の団地としてください。

8 ほ場間の距離及び団地への平均距離

食用米を作付けたほ場間の距離や団地への平均距離について記入してください。

区 分	距 離（km）
ほ 場 間 の 距 離	km
団 地 へ の 平 均 距 離	

ほ場間の距離とは、2つ以上団地がある場合、最も離れたほ場間を、最も使われる道のりで移動した距離のことをいいます。このため、団地数が1つの場合は記入不要です。

団地への平均距離とは、居住箇所を起点として、それぞれの団地へ、最も使われる道のりで移動した距離を、団地数の合計で割ったものです。

9 食用米生産における作業委託の状況

耕うん・整地や防除などで、同一のほ場を複数回にわたって作業した場合は、延べ面積を記入してください。

育苗は、委託した苗を用いて植え付けた田のほ場面積を記入してください。

乾燥・調製は、玄米の数量を記入してください。

区 分	数 量	単 位
育 苗	ha a .	a
耕 う ん ・ 整 地	.	a
田 植	.	a
防 除	.	a
刈 取	.	a
乾燥・調製	万 千 百 十 .	kg
ライスセクター	.	kg
コンテナエレベーター	.	kg

10 食用米（うるち米）の品種別作付面積

当年産に作付けした食用米（うるち米）の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積（a）	区 分	品 種 名	面 積
品 種 1		ha a .	品 種 6		ha a .
品 種 2		.	品 種 7		.
品 種 3		.	品 種 8		.
品 種 4		.	品 種 9		.
品 種 5		.	品 種 10		.

11 制度受取金等の状況

当年産の食用米に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金（円）	受 取 金（円）
農 業 共 済	万 千 百 十 .	万 千 百 十 .
		.
		.

【2】生産物の販売等の状況

1 食用米の販売状況等（玄米換算）

当年産の食用米の販売状況等について、黄色の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。
なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量 (kg)				金 額 (円)				
販 売 用 （ 予 定 を 含 む ）	主 食 用 （ 計 ）		万	千	百	十		万	千	百	十
			</								

2 稲わら、くず米の販売状況等

当年産の食用米生産で発生した稲わら、くず米及びもみがらの販売状況等について記入してください。
また、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を計上してください。

(1) 稲わら

「数量の割合」欄には、全体の数量を100%とした場合、それぞれの数量の割合を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数量 割合(%)	金 額 (円)				
販 売 用	加 工 品	民芸品、なわ等の原料仕向けのもの			万	千	百	十
	そ の 他 (肥料、飼料、敷料等)	飼料、敷料、たい肥等仕向けのもの (の(きゅう肥交換を含む。))						
自 家 用	稲 わ ら	コンバインの稲わら、野積み、ざらししたもの(無評価)						
	乾 燥 稲 わ ら	収刈した稲わらで、自家仕向けのもの (水田還元、敷料、たい肥等)						
	焼 却 、 放 棄	焼却、放棄(無評価)						
計			100					

稲わらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」の用途別に割合を記入してください。（用途別の合計が100となります。）

(2) くず米及びもみがら

くず米及びもみがらについて、用途別に数量の割合を記入してください。

区 分	数量の割合 (%)	数量の割合 (%)		
		販 売 用	自 家 用	そ の 他 (廃棄等)
く ず 米	100			
も み が ら	100			

くず米及びもみがらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」、「その他（廃棄等）」の各割合を記入してください。（販売用、自家用、その他（廃棄等）の合計が100となります。）

区 分	販 売 金 額 (円)				
く ず 米		万	千	百	十
も み が ら					

当年産の水稻栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 直まき栽培の導入

(3) 新たな設備・機械の導入

(4) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【3】食用米の生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産の食用米生産のために使用した種子及び苗について、黄色の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(1) 種子

品 種 名 等		数 量 (kg)				金 額 (円)				食用米 負担割合 (%)
		万	千	百	十	万	千	百	十	
購 入	(計)									
自 給										

浸種の場合の減耗分や不
発芽による二度まき分につ
いても含めて記入してくだ
さい。

使用した自給の種子
の品種名と数量を記入
してください。

・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 苗

品 種 名 等		植え付けた面積 (a)		金 額 (円)				食用米 負担割合 (%)
		ha	a	万	千	百	十	
購 入	(計)							

【3】食用米の生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の食用米生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

資 材 名 等		数 量（kg）	金 額（円）	食用米 負担割合 （%）	備 考 欄
購入	窒 素 質 肥 料（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		
	りん 酸 質 肥 料（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		
	カ リ 質 肥 料（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		
入					
	け い 酸 質 肥 料（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		
	炭 酸 カ ル シ ウ ム（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		炭酸カルシウムには石灰を含みます。 なお、融雪剤として使用した分は「5 諸材料費」に記入してください。
	複 合 肥 料（計）	万 千 百 十	万 千 百 十		
	土 壌 改 良 資 材		万 千 百 十		微生物資材、液肥、農薬入り肥料、ペースト肥料、苦土質肥料、微量要素肥料、有機質肥料など
	た い 肥 ・ き ゅ う 肥	万 千 百 十			
	そ の 他				

2 肥料費（続き）

当年産の食用米生産のために使用した肥料のうち、自家で生産した肥料について記入してください。

資 材 名 等		数 量（kg）	食用米 負担割合 （%）
自給	た い 肥	万 千 百 十	
	き ゅ う 肥		
	稲 ・ 麦 わ ら ば		
	そ の 他		

注：稲・麦わらばは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

3 農業薬費

当年産の食用米生産のために使用した農業薬剤について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資 材 名 等		金 額（円）	食用米 負担割合 （%）	備 考 欄
殺 虫 剤（計）		万 千 百 十		
殺 菌 剤（計）		万 千 百 十		
殺 虫 殺 菌 剤（計）		万 千 百 十		
除 草 剤（計）		万 千 百 十		
そ の 他		万 千 百 十		殺鼠剤、植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材（育苗箱など）の殺菌・消毒剤など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」の該当費目に記入してください。

2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費」の「その他」に記入してください。

【3】食用米の生産のために使用した資材等（続き）

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

4 光熱動力費

当年産の食用米生産のために使用した光熱動力について記入してください。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	食用米負担割合（％）
動 力 燃 料	重 油	万 千 百 十	L	万 千 百 十	
	軽 油		L		
	灯 油		L		
	ガ ソ リ ン		L		
	潤 滑 油		L		
	混 合 油		L		
電 力 料			-		
そ の 他 （水道料、木炭などの燃料）			-		
自 給					

使用したの
資材名と数量を
記入してください。

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は100（％）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

5 諸材料費

当年産の食用米生産のために使用した農業薬剤について、黄欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資 材 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	食用米負担割合（％）
購 入	育苗用土（素土含む。）	万 千 百 十	kg	万 千 百 十	
	そ の 他（計）				
自 給					

使用した自給の
資材名と数量を記
入してください。

諸材料には、育苗箱マット、あぜ波板、ビニール・シート（償却資産に属する建物（育苗ハウス等）のビニール張り替え費用については、建物費の修繕費に計上）、なわ、バインダー用結束ひも等が入ります。

6 賃借料及び料金

当年産の食用米生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。

- ・食用米のみの支払分を記入する場合は、100（％）としてください。
- ・食用米以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

料 金 名 等		数 量	単 位	金 額（円）	食用米負担割合（％）
共 同 負 担 金	薬 剤 散 布		-	万 千 百 十	
	共 同 施 設		-		
	共 同 苗 代		-		
農 機 具 借 料			-		
航 空 防 除 賃		ha	a		
賃 料			a		
社 種 田 植 賃			a		
収 穫 請 負 わ せ 賃			a		
も の す り ・ 脱 穀 賃		万 千 百 十	kg		
ラ イ ス セ ン タ ー 費			kg		
カ ン ト リ ー エ レ ベ ー タ ー 費			kg		
そ の 他			-		

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
注2： ライスセンター、カントリーエレベーター等に委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれる場合、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した食用米生産に関する物件税について記入してください。

区 分	金 額 (円)	食用米 負担割合 (%)
固定資産税 (建物)		
固定資産税 (農機具)		
不動産取得税 (土地以外)		
自動車取得税		
水利地益税		
都市計画税 (土地以外)		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税は土地に係るものを除いて記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担した食用米生産に関する公課諸負担について記入してください。

区 分	金 額 (円)	食用米 負担割合 (%)
集落協議会費 (地域集落等の会費)		
農業協同組合費		
農事実行組合費 (稲作部会等の会費)		
農業共済組合賦課金		

・食用米のみの負担分を記入する場合は100(%)としてください。
・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税(建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：使用面積割合

固定資産税(農機具)、自動車取得税、共同施設税：機械等の使用時間割合

・食用米のみの負担分を記入する場合は100(%)としてください。
・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：農業収入全体のうち、食用米の収入が占める割合

農業共済組合賦課金：作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産の食用米生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。
なお、土地改良区費については、事業種類別の負担金額を記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	食用米作付ほ場負担金額(円)		食用米 負担割合 (%)
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他(整地、表土扱いのない事業)			

2 水利費等

費 用 名	食 用 米 作 付 ほ 場 負 担 金 額 (円)	食用米 負担割合 (%)
水利組合費		
揚水ポンプ組合費		
その他		

・食用米のみの負担分を記入する場合は、100(%)としてください。
・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、食用米の収入が占める割合を目安に記入してください。

・食用米のみの生産に関する金額を記入する場合は、100(%)としてください。
・食用米以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

【6】借入金(買掛未払金を含む。)及び支払利子

当年産の食用米生産のための借入金及び支払利子について、黄色の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資金名(用途)	調査開始時 未償還残高(円)	支払利子額(円)	食用米 負担割合 (%)
短期借入金			
長期借入金			
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

食用米生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

- ・食用米のみに使用した場合は、100（%）としてください。
- ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	構造 コード	新区分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） 購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 （円） 建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。	修 繕 費 （円） 当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。	保 險 料 （円） 当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。	食用米 負担 割合（%）	年 内 異 動 状 況	
				新 築	中 古		年 （西暦）	月						異動に伴う発生金額 （円） 異動コード、異動金額、取り壊しの金額	
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															

種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構築物			
14	稲架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物

構造コード					
建築物 (1 住宅) ～ (13 その他の建築物)					
1	木造	4	コンクリートブロック	7	金属
2	合成樹脂造	5	鉄骨造	8	その他
3	鉄筋コンクリート	6	木造モルタル		
構築物 (14 稲架) ～ (31 その他の構築物)					
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属	5	合成樹脂
		3	木造	6	塩化ビニール
		4	土管	7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

食用米生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（車両分を含む。）の掛金を記入してください。

- ・食用米のみに使用した場合は、100（%）としてください。
- ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名 称 等	種類 コード	型式 コード	新 区 分		耐用 年数（年）	取得年月		取 得 価 額 （円） 購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。	修 繕 費 （円） 当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。	自 動 車 保 険 料 （円） 当年の当該自動車 等の保険料を記入し てください。	自 動 車 ・ 軽 自 動 車 税 （円） 当年の当該自動車 等の自動車税又は軽 自動車税を記入して ください。	当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。		食用米 負担割 割合（%）	年 内 異 動 状 況		
				新 品	中 古		年 （西暦）	月					自 動 車 重 量 税 （円）	自 動 車 責 任 保 険 （円）		異 動 コ ー ド	売 却 金 額 （円） 廃棄（賠償譲渡を含む。）し た場合は「0（ゼロ）」	
1							年	月										
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		

種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

食用米生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名 称 等	種類コード	型式コード	新古区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） （購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）	農業経営基盤強化準備金 （円） （農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。）	修繕費 （円） （当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。）	保険料 （円） （当年の当該農業機械の保険料を記入してください。）	軽自動車税 （円） （当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。）	食用米負担割合 （％）	年内異動状況	
						年 （西暦）	月							異動コード	売却金額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」と記入してください。）
1						年	月								
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															

種類コード			型式コード		
1	電動機	19	バインダー	（1）乗用トラクター	（20）自脱型コンバイン
2	発動機	20	自脱型コンバイン	1 20馬力未満	1 3条刈以下
3	歩行用トラクター	21	普通型コンバイン	2 20～50馬力未満	2 4条刈以上
4	乗用トラクター	22	脱穀機	3 50馬力以上	（31）乾燥機
12	電熱育苗機	31	乾燥機	（13）田植機	1 静置式
13	田植機	32	もみすり機	1 2条植	2 循環式
15	揚水ポンプ	56	その他の農機具	2 3～5条植	
17	動力噴霧機	57	パソコン	3 6条植以上	
18	動力散粉機	58	その他の生産管理機器		

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】農具の購入費等

当年産の食用米生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、黄色の「計」の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

- ・食用米のみに使用した場合は、100（％）としてください。
 - ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等		金 額 （ 円 ）				食用米 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費							

名 称 等		金 額 （ 円 ）				食用米 負担割合 (%)	内 容 例 示
(計)			万	千	百	十	
生 産 ・ 管 理 ・ 関 係 の 費 用							

- 【購入費】

 - ・コピー用紙、プリンター、トナー等の消耗品の購入費
 - ・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
- 【技術習得に係る費用】

 - ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費
 - ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
- 【電話代・通信費】

 - ・スマートフォンの通信料

【11】土地の面積及び地代

当年産の食用米の収穫が終わる前の1年間に、

- ・食用米のみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・食用米以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、食用米と食用米以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）に食用米と小麦を作付けており、過去1年間における作物別の収入が食用米400万円、小麦400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

$$\frac{\text{食用米400万円}}{(\text{食用米400万円} + \text{小麦400万円})} \times 100 = 50\%$$

1 所有地
(1) 作付地

当年産の食用米生産のために作付けした所有地について記入してください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)	作付実面積 (a)	食用米 負担割合 (%)
1		ha a .	ha a .	
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				
10				

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の食用米生産のために使用した作付地以外の建物敷地等の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)	使用面積 (a)	食用米 負担割合 (%)
1		ha a .	ha a .	
2				
3				

2 借入地
(1) 作付地

当年産の食用米生産のために作付けした借入地について記入してください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)	作付実面積 (a)	支払地代 (円)	食用米 負担割合 (%)
1		ha a .	ha a .	万 千 百 十	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の食用米生産のために使用した作付地以外の建物敷地等の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)	使用面積 (a)	支払賃借料 (円)	食用米 負担割合 (%)
1		ha a .	ha a .	万 千 百 十	
2					
3					

【12】作業別労働時間

当年産の食用米生産における作業時間について記入してください。
作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作 業 類 種 別	内 容 例 示	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	氏名	性別	(年齢)	雇用労働 時間 男	雇用労働 時間 女	作 業 類 種 別	内 容 例 示
			男	女		男	女		男	女		男	女		男	女				
		時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間	時間					
種 子 予 措	選種、浸種、消毒、催芽																		種 子 予 措	選種、浸種、消毒、催芽
育 苗	床作り、は種、施肥、かん水等の育苗作業																		育 苗	床作り、は種、施肥、かん水等の育苗作業
耕 起 地	荒起し、秋起し、耕うんから代かき、あぜ塗り																		耕 起 地	荒起し、秋起し、耕うんから代かき、あぜ塗り
基 肥	肥料の運搬、施肥、客土の搬入																		基 肥	肥料の運搬、施肥、客土の搬入
直 ま き	直まき、覆土に係る労働																		直 ま き	直まき、覆土に係る労働
田 植	苗取り・運搬、田植、浮苗直し、補植、苗箱片付け																		田 植	苗取り・運搬、田植、浮苗直し、補植、苗箱片付け
追 肥	肥料の運搬、施肥、除草剤混入肥料の散布																		追 肥	肥料の運搬、施肥、除草剤混入肥料の散布
除 草	本田の中耕除草、本田の除草剤散布、ひえぬき																		除 草	本田の中耕除草、本田の除草剤散布、ひえぬき
管 理	けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、水管理																		管 理	けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、水管理
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策																		防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
刈 取 脱 穀	稲刈り、稲の結束、稲架掛け、脱穀、稲わら処理																		刈 取 脱 穀	稲刈り、稲の結束、稲架掛け、脱穀、稲わら処理
乾 燥	乾燥、もみすり（注）、もみ及び玄米運搬																		乾 燥	乾燥、もみすり（注）、もみ及び玄米運搬
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）																		生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等																		間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等

注：「もみすり・調製作業」と「包装荷造り作」が機械化一貫作業の場合、包装荷造りに要した作業時間を除いて記入してください。

3 食用米の田植、収穫期間

当年産の田植、収穫を開始した日と終了した日を記入してください。

区分	開始日			終了日		
田植	月	日	日	月	日	日
収穫	月	日	日	月	日	日

4 支払賃金

当年産の食用米生産のために雇用者に支払った労賃（現物支給も含む。）を記入してください。

区分	支払賃金（円）	食用米負担割合（%）
男	万 千 百 十	
女		

- ・食用米生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・食用米生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。

【13】飼料用米の作付状況、費用及び労働時間

当年産に飼料用米の作付けがある場合は、以下について記入してください。

1 飼料用米の作付面積及び生産量

当年産の作付面積と玄米、乾燥もみ及び生もみ別の生産量について記入してください。
また、乾燥もみ、生もみの生産量は玄米換算しない数量を記入してください。

区 分	作付面積（a）		生 産 量											
			玄 米（kg）			乾燥もみ（kg）			生もみ（kg）					
飼 料 用 米	ha	a	万	千	百	十	万	千	百	十	万	千	百	十
		.												
うち多収品種		.												

2 稲わら販売状況等

当年産の飼料用米生産で発生した稲わらの数量、自家用別に仕向けた数量または全体を100%とした場合の割合と販売金額を記入してください。
また、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を計上してください。

区分		内容例示	数量の割合（%）	金 額（円）
販 売 用		民芸品、なわ、飼料、敷料、たい肥等仕向けのもの（きゅう肥交換含む。）		万 千 百 十
自 家 用	生 わ ら	コンバインの切断わら、野積み、野ざらし状態のもの		
	乾 燥 わ ら	収納された稲わらで、自家仕向けのもの（水田還元、敷料、たい肥等）		
	そ の 他（焼却、放棄）	焼却、放棄		
計			100	

稲わらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」の用途別に割合を記入してください。（用途別の合計が100となります。）

3 飼料用米と食用米の10a当たり費用及び労働時間の違いについて

当年産の飼料用米と食用米生産にかかる10a当たりの費用及び労働時間の違いがない場合は「無」を○で囲んでください。違いがある場合は以下の記入は不要です。

(無)

終了

4 食用米生産に対して飼料用米生産にかかる費用（10a当たり）

当年産の飼料用米生産にかかる10a当たりの費用について、食用米との違いの有無、違いがある場合には食用米を100とした場合の「割合」、「違いが生じる主な要因」について記入してください。
また、その他の費用で違いがあるものがあれば、「費用の種類」、食用米を100とした場合の「割合」、「違いが生じる主な要因」について記入してください。

費用の種類	食用米との違い		割合（%）	違いが生じる主な要因
	有	無		
種 苗 費	①	①		
肥 料 費	①	①		
農 業 薬 剤 費	①	①		
光 熱 動 力 費	①	①		
その他の諸材料費	①	①		
賃 借 料 及 び 料 金	①	①		
農 機 具 費	①	①		
その他				

5 食用米生産に対して飼料用米生産にかかる労働時間（10a当たり）

当年産の飼料用米生産にかかる10a当たりの労働時間について、食用米との違いの有無、違いがある場合には食用米を100とした場合の「割合」、「違いが生じる主な要因」について記入してください。

労働時間名	食用米との違い		割合（%）	違いが生じる主な要因
	有	無		
種 子 予 措	①	①		
育 苗	①	①		
耕 起 整 地	①	①		
基 肥	①	①		
直 ま き	①	①		
田 植	①	①		
追 肥	①	①		
除 草	①	①		
管 理	①	①		
防 除	①	①		
刈 取 脱 穀	①	①		
乾 燥	①	①		